

業界初、ChatGPTがプレスリリースのポイントを瞬時に解説する情報サイトオープン 記者が“ニュースのタネ”を探せる「News PRONE」開始 ～リリース内容をAIが自動分析し6つのポイントで解説、効率的な情報収集と広報効果向上を実現～

PR テックを活用し企業の広報・PR 活動を支援する株式会社シブード（本社：東京都中央区、代表取締役：船木芳雄・船木真由美）は、この度「ChatGPT」が、企業などの新発表プレスリリースを自動で分析し、瞬時にポイント解説する情報サイト「News PRONE（ニュースプロネ）：<https://news.prone.jp/>）をオープンしました。新聞記者やTV番組ディレクターなどの報道関係者が“ニュースのタネ”を簡単に探せる点が最大の長です。

日々多くのプレスリリースや情報提供が届く記者たちにとって、ChatGPTが企業のプレスリリースを6つのポイントで解説することで、瞬時にリリース内容の全体像を把握でき「ニュース価値」の目利きが容易になります。企業の広報・PR担当にとっては、従来のプレスリリース一斉配信とは異なり、報道関係者に直接、要点をかいつまんだ形で新情報を届けることができるため広報効果を最大化でき、双方ともに生産性が向上します。

本仕組みは、企業がオンライン広報サービス「PRONE（プロネ）：<https://prone.jp/>」にて配信したプレスリリースの内容をChatGPTが自動で分析し、ニュースプロネ上で瞬時にポイントを解説するものです。ニュースのタネをさがす報道関係者は、検索ボックスでキーワードを入力し情報が収集できるほか、プレスリリースの内容から「関連キーワード」が自動でハッシュタグ化されるため、各種キーワードでのハッシュタグ検索も可能です。（※プロネは企業が無料で使える広報サービスで、キーマン記者100名超にリリース配信ができます。最大300媒体に何度でもリリース配信ができる月額1万円プランもあります。）

The screenshot shows the News PRONE website interface. On the left is a navigation menu with categories: TOP, 商品・サービス, 業務提携, 事例・調査, 会社設立・人事, アワード・達成, キャンペーン, 特集・その他. The main content area is titled '新着ニュース' (New News) and lists four items:

- Brave group、欧州進出—VTuber事業・EC事業展開へ。**
株式会社Brave group
オフィスや組織、研究所・ラボ設立
2023年06月14日 10:00
#Braveグループ #VTuber #欧州市場
- マルアイ、『こころふせん』10周年限定発売 『ごち多当』・『ギフト券袋』リニューアルも**
株式会社マルアイ
新商品・サービス提供開始
2023年06月14日 10:00
#こころふせん10周年限定 #ごち多当15周年リニューアル #ギフト券袋数量限定新色
- 中央電力、ビルBCP対策で蓄電池無償提供開始**
中央電力株式会社
新商品・サービス提供開始
2023年06月14日 10:00
#蓄電池活用 #BCP対策 #初期費用0円
- 未来の先生フォーラム2023、荒瀬&グラットン先生が登場**
未来の先生フォーラム

On the right side, there is a search bar with a magnifying glass icon and a '詳細検索' (Detailed Search) button. At the bottom right, there is a promotional banner for 'オンライン広報はじめるなら' (If you want to start online publicity) with a '0円' (0 Yen) offer and a '無料新規登録はこちら' (Free new registration is here) button.

▲News PRONE（ニュースプロネ）のトップ

◆背景：ChatGPT がプレスリリースのポイントを要約し、記者の情報収集を支援

コロナの影響により対面業務が制限され、多くの企業がリモートワークを導入したことにより、記者側の情報収集手段や取材スタイルも対面からオンラインが主流に変化しました。これにより、記者は毎日数百件から1,000件超ものプレスリリースをメールで受け取っているとされていますが、全てのプレスリリースに目を通すことができず、有益な情報を見逃してしまうといった機会損失が生じています。

プロネでは毎日多くのプレスリリースが投稿され報道関係者に配信されています。限られた時間の中で記者がより多くのプレスリリースに目を通し、これまで以上に有益な情報を発掘できることを目的として、シプードは、プロネ内で企業が投稿したプレスリリースの内容を ChatGPT が 300 字程度に要約し、ニュースのポイントが6つにまとめて解説する、報道関係者向け情報サイト「NewsPRONE（ニュースプロネ）」のオープンに至りました。

【参考】 ChatGPT によるプレスリリースのポイント分析の様子

生成 AI を活用してリリースを自動でポイント解説

The image shows a screenshot of a PR release document on the left and a PRONE advertisement on the right. The PR release document is titled 'プレスリリース原稿' and contains information about a new online PR service. The advertisement is titled 'オンライン広報はじめるなら' and highlights a 0 yen offer for the first month.

プレスリリース原稿

報道関係各位
プレスリリース
2023年3月14日(火)
株式会社シプード

業界初、月1万円のオンライン広報サブスクを提供開始
記者情報一元管理できるクラウドメディアリストを搭載、広報専門家への相談も可能
～広報プロによるPR代行機能やリリース配信し放題など、これ1つで広報業務が完結、広報DXを推進～

企業の広報・PR活動を支援する株式会社シプード（本社：東京都中央区、代表取締役：船木芳雄・船木真由美）は、この度、自社で開発し提供している、PCやスマホで広報・PR活動ができるウェブサービス「PRONE（プロネ）」に、新たに記者の連絡先や記者とのやりとりを一元管理できるクラウドメディアリスト機能や、広報専門家であるシプードの「広報・PR家庭教師」への相談機能を実装し、月1万円で誰もが気軽にオンライン広報ができる新サービスとして提供を開始します。

→ オンライン広報サービス：PRONE（プロネ） <https://prone.jp/>
利用プランは、無料で一部機能が使えるフリープランと、月1万円（税別）でフル機能が使えるプレミアムプランがあり、広報・PRを強化したい月だけ有料プランを利用するなど臨機応変な使い方が可能です。

PRONE
オンライン広報はじめるなら
オンライン広報を無料で始める
月額1,000円、100社以上
0円

◆背景：広報活動の転換期
コロナの影響により対面業務が制限され、多くの企業がリモートワークを導入したことにより、記者側の情報収集手段や取材スタイルも対面からオンラインが主流に変化しました。コロナ前は、記者クラブへ訪問して名刺交換をする、編集部へ電話をして記者へコンタクトするなどのほか、取材や記者向けイベントも対面が一般的でした。コロナ禍で状況は一変し、オンラインやSNS上で記者と広報がつながる時代となり、今後の企業広報には、記者とオンラインを通じて良好な関係を築くための仕組みや、広報業務もリモートワーク前提で場所

ポイント

- 1 企業の広報・PR活動を支援する「PRONE（プロネ）」が、クラウドメディアリスト機能や広報専門家への相談機能を追加し、サブスク形式で提供開始。
- 2 コロナ禍で記者とのやりとりがオンライン主流になり、オンライン広報支援が必要となっている。
- 3 PRONEはPCやスマホから利用でき、プレスリリース配信、記者クラブの情報検索、他社広報担当者とのつながり強化、プロネ所属の広報プロによる記事化提案、クラウドメディアリストなど、多彩な機能を備えている。
- 4 無料プランと月1万円の有料プランの2種類があり、月数だけ有料プランを利用することも可能。
- 5 約1,000社が利用しており、請求書後払いやクレジットカード払いで支払いが可能。
- 6 PRONEにより、広報担当や企業がこれまで抱えてきた様々な課題を解決し、効率的な広報・PR活動を促進できる。

◆業界初、ChatGPT で新情報を効率的に収集できる情報サイト「News PRONE（ニュースプロネ）」概要

- ・ URL：<https://news.prone.jp/>
- ・ 利用料：無料
- ・ 内容：オンライン広報サービス PRONE（プロネ）で企業が投稿・配信したプレスリリースを、ChatGPT が 300 字程度に要約し、ニュースのポイントが6つにまとめて解説したものが公開される Web サイトです。このサイトは報道関係者向けの新情報サイトで、記事のネタになる有益な情報を簡単に収集することが可能な点が特長です。また、企業の広報担当者は、プロネでプレスリリースを投稿することにより、従来のプレスリリース一斉配信とは違った方法で、報道関係者に直接要点をかいつまんで発表内容を届けることが可能となります。

・特長：

- 1) 企業の新発表情報を「新着順」「人気順」に閲覧できるほか、プレスリリース種別（商品・サービス/業務提携/事例・調査/会社設立・人事/アワード・達成/キャンペーン/特集・その他）に検索したり、検索ボックスからキーワードを入力して探し閲覧したりすることが可能。
- 2) プレスリリースの内容から「関連キーワード」を自動でハッシュタグ化する仕組みのため、各種キーワードでのハッシュタグ検索をすることも可能。
- 3) ChatGPT によるポイント解説の最後に設置された「プレスリリース本文を読む」ボタンを押すと、プレスリリース全文を閲覧し、素材や PDF 版のプレスリリースファイルの入手が可能。



◆オンライン広報サービス：PRONE（プロネ）概要

・ URL：<https://prone.jp/>

170 社以上の企業の広報・PR を支援してきた知見の豊富な広報専門家集団「シプード」が、企業の積極的な情報発信を支援する目的で開発し、誰でも簡単に広報・PR 活動をはじめられる「オンライン完結型」の広報支援サービスです。PC やスマホからいつでもどこでも利用できるウェブサービスであり、現在、大手からベンチャーまで全国の企業約 1,000 社が利用中です。

プロネは、オンライン上でキーマン記者 100 名にリリース配信ができるほか、全国の記者クラブやリリース好例が探せる無料のフリープランと、最大 300 媒体へリリース配信し放題や毎週の募集ネタへの応募から、メディアリストのクラウド管理（広報 CRM）、広報サロンへの参加、毎月のセミナー受講、広報専門家への相談（オプション）まで、オンライン広報に必要なフル機能が使える月額 1 万円（税別）のプレミアムプランがあります。

通常、PR 代行会社に依頼した場合に、PR 代行や広報相談などで月額 50 万円から 100 万円以上かかるコスト負担を大幅に軽減することができます。

The advertisement banner for PRONE features the following elements:
- Top left: PRONE logo with 'プロネ' below it.
- Top center: Navigation links: HOME, 使い方, 登録企業のニュース, よくあるご質問, メディア関係者はこちら.
- Top right: Buttons for ログイン and 無料登録.
- Main headline: オンライン広報 はじめるなら.
- Call to action: オンライン広報を無料で始める.
- Statistics: 累計登録社数 約 1,000 社 and メディア登録 100 社以上.
- Visuals: A laptop and smartphone displaying the PRONE interface, and a crowd of people with their hands raised.
- Price: A large '0円' (0 yen) in a red circle, with a note: ※一部有料機能がございます.

・利用方法：

申し込みページ（ <https://prone.jp/registration/company/new> ）より申請後、当社で審査のうえ ID を発行。

・ユーザー対象：以下の課題を持つ広報担当や企業など

- これまでプレスリリースを配信しているだけだった
- 記者のメールアドレスを知らないので情報提供できない
- 記者とつながり取材してもらう方法がわからない

◆企業向けの会員プラン詳細

フリー	プレミアム
まずは無料で試したい	プレスリリース配信し放題 クラウドメディアリストの利用が可能 プロネ所属の広報プロがPR代行
¥0	月額費用（1企業1名の利用） ¥10,000/1名 2人目以降 ¥5,000/1名
基本機能はすべて無料でお使いいただけます	

	フリー	プレミアム
記者約100名に直接投稿	✓	✓
全国の記者クラブ情報	✓	✓
他社の広報と友達になる	✓	✓
プレスリリース一斉配信	1回9,800円(税別)	配信し放題
プロモーターPR代行		✓
クラウドメディアリスト		✓
「広報の家庭教師」1時間アドバイス		1回50,000円(税別)

・支払い：請求書後払い、またはクレジット払い

・利用方法：

申し込みページ（ <https://prone.jp/registration/company/new> ）より申請後、当社で審査のうえ ID を発行。
プレミアムプランの利用を希望の場合、会員ページにてフリープランからプレミアムプランへ変更すると、「記者リスト管理（クラウドメディアリスト機能）」「広報サロン機能」「広報専門家への相談」など有料プラン特典が利用可能になる。

◆PRONE（プロネ）の主な機能

プロネでできること

<p>記事ネタを探している記者に情報提供</p> <p>誰もが知る大手メディアの記者が約100名登録。今まさに記事ネタを探しているキーマンの記者達に無料で情報提供ができます。</p>	<p>プレミアムプラン</p> <p>プロネ所属の広報プロがPRを代行</p> <p>プロネ所属の広報プロが毎週募集する「こんなネタありませんか？」にエントリーするだけで、記事掲載が狙えます。</p>	<p>全国の記者クラブ情報を簡単検索</p> <p>官公庁などに設置された記者クラブにプレスリリースを投函することで記者に情報が届きますが、プロネは全国に約500箇所存在する記者クラブの連絡先や投函方法など詳細を閲覧できます。</p>
<p>プレミアムプラン</p> <p>「広報の家庭教師」が1時間アドバイス</p> <p>これまで10年間で200社近くの企業広報を支援してきた「広報の家庭教師」が、1時間で広報に関するあらゆる相談に乗り、解決策を提示します。</p>	<p>プレスリリースを一斉配信</p> <p>約650メディアの中から、主要メディアだけでなく都道府県別・業種別に細かく送り先を選定し一斉配信できます。1回9,800円(税別)で配信できる安心かつリーズナブルな価格設定です(プレミアム会員は配信し放題です)。</p>	<p>プレスリリースの作り方を学べる</p> <p>実際にメディア掲載につながったお手本となるプレスリリースが閲覧可能です。プレスリリースを作成する際の参考情報として活用できます。</p>
<p>プレミアムプラン</p> <p>メディアリストを整えて記者と関係構築</p> <p>一度つながった記者とのやり取りや反響をメディアリストで管理。記者の興味や関心、情報を求めるタイミングが見える化され、記者と良い関係を構築できます。</p>	<p>ダッシュボードで効果測定</p> <p>プロネ上に投稿した情報がどのくらい読まれたのかなど、投稿に対してのアクションを定量的に把握し、広報活動の改善に活かすことが可能です。</p>	<p>広報担当者同士つながりネットワーク強化</p> <p>プロネでプレスリリース等の情報を投稿する他社広報担当者同士と友達機能を通じてつながることが可能です。広報担当者同士のつながりを増やすことで、記者ネットワークも増やすことができます。</p>

1. 記事ネタを探している記者に情報提供ができる

- ・無料のフリー会員は、大手メディア所属のキーマンとなる記者 100 名に、プレスリリースをはじめとした自社のニュースを無料で何度でも情報提供が可能（フリー会員が、より多くのメディアへ配信したい場合、1回9,800円[税別]で約650メディアの中から300媒体ほどに一斉配信ができる。）
- ・プレミアム会員は、約650メディアの中から、主要メディアだけでなく都道府県別・業種別に細かく送り先を選定し一斉配信ができるプレスリリース配信機能が使い放題

2. プロネ所属の広報プロ達があなたの代わりに記事化を提案

- ・広報プロが毎週募集する「こんなネタありませんか？」にエントリーするだけで、企業の広報担当に代わって広報のプロがメディアへ提案してくれる、リリース配信にとどまらない形でPR強化ができ記事掲載が狙える

The screenshot shows the PRONE website interface. On the left is a user profile for '広報 花子' (Public Relations Hana) from '株式会社広報' (Public Relations Co., Ltd.). The main content area displays a '募集投稿' (Recruitment Post) titled '【PRします】4月に開催する取材可のイベント（新商品発表会・記者会見・社内イベント等）'. The post text describes a recruitment for a media interview event in April, mentioning that it is open to all media and that the user is looking for about 1,000 reporters. A red box highlights the 'エントリー' (Apply) button at the bottom of the post.

3. 全国の記者クラブ情報を簡単検索

・官公庁などに設置された記者クラブにプレスリリースを投函することで記者に情報が届くが、PRONE（プロネ）は全国に約500カ所存在する記者クラブを「官公庁」「都道府県」「業界団体」の3つのカテゴリ別に一覧表示、連絡先や投函方法など詳細が閲覧できる

記者クラブ一覧 ?

官公庁別	地方自治体別						業界団体別
地域	都道府県						
北海道	北海道						
東北	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	
南関東	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県			
北関東・甲信越	茨城県	栃木県	群馬県	山梨県	長野県		
北陸	新潟県	富山県	石川県	福井県			
東海	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県			
近畿	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	
中国	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県		
四国	徳島県	香川県	愛媛県	高知県			
九州	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県 沖縄県

4. クラウドメディアリストの利用が可能

・一度つながった記者の連絡先や、やり取り・反響などをメディアリストで管理。記者の興味や関心、情報を求めるタイミングが見える化できるため記者と良い関係を構築できる

・また媒体研究の結果や、記事を読んでぜひ今後提案したいと思う記者情報もリストに追加することで一元管理が可能



記者新規登録画面の一部。入力項目には「姓」、「名」、「メディア名」、「勤務先」があり、それぞれに赤い「必須」のマークが付いている。また「担当カテゴリ」を選択するボタンと「カテゴリを追加」のボタンも表示されている。

▲記者リスト入力画面（一部）

クラウドメディアリストの記者情報ページの一部。記者名「鈴木花子」の基本情報、ユーザーID、媒体名、担当カテゴリ、勤務先、キーマン、役職、メールアドレス、経歴・異動、メール配信・電話可否、メモなどが表示されている。

▲記者情報ページ（一部）

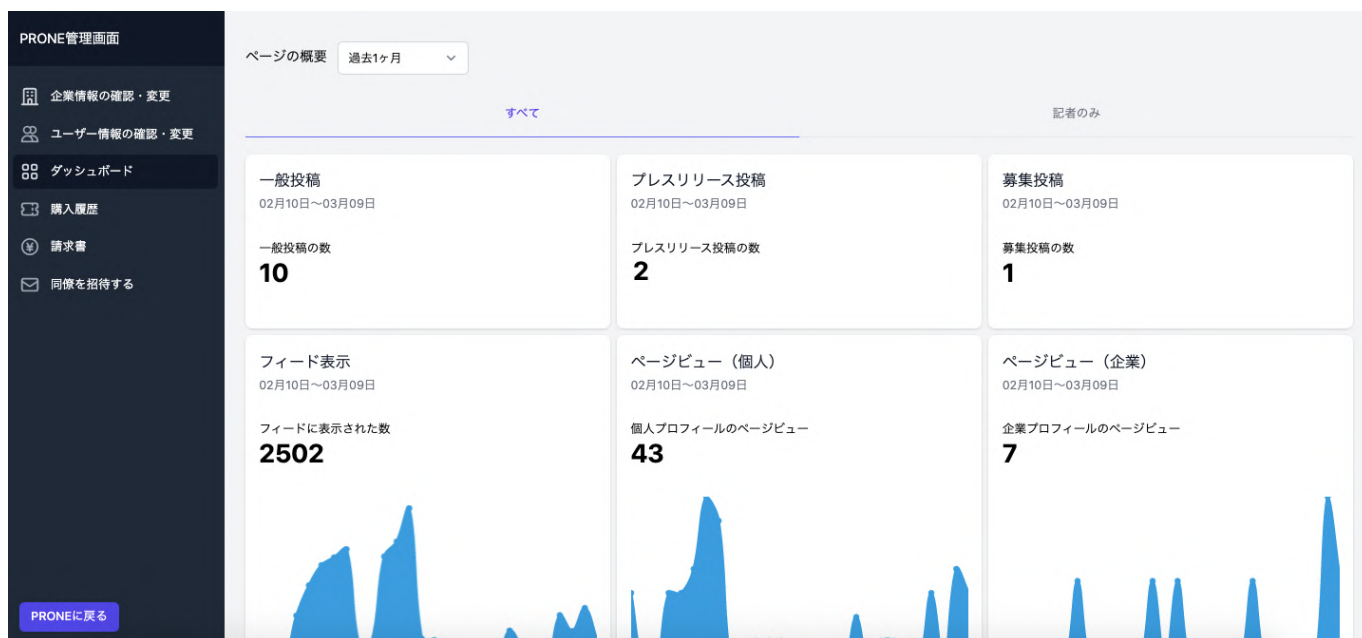
5. プレスリリースの作り方を学べる

・実際にメディア掲載につながったお手本となるプレスリリース好例を「新サービス提供」「業務提携」「調査リリース」など15種に分けて紹介、プレスリリースを作成する際の参考情報として活用できる

調査リリース	事例リリース
新サービス提供開始リリース	業務提携・連携リリース
経営陣・役員就任リリース	研究所・ラボ設立リリース
産学連携リリース	部目の数字達成リリース
資金調達リリース	実証実験リリース
働き方改革関連リリース	アワード受賞リリース
オフィス設立リリース	機能追加・アップデートリリース
カオスマップリリース	

6. ダッシュボードで効果測定

・PRONE（プロネ）上に投稿した情報がどのくらい読まれたのかなど、投稿に対してのアクションを定量的に把握し、広報活動の改善に活かすことが可能



7. 他社の広報担当とつながり、横のネットワークを強化

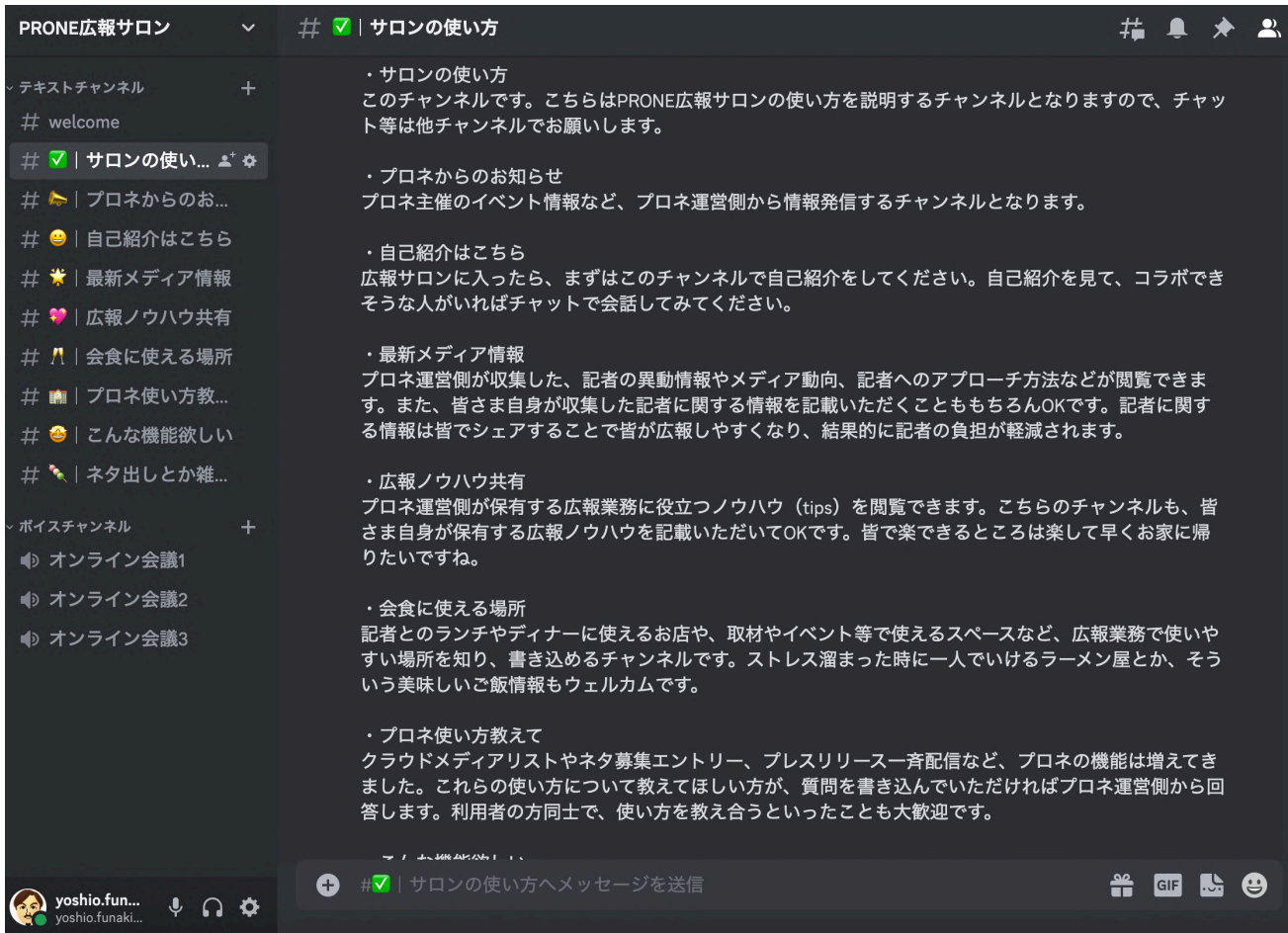
・PRONE（プロネ）でプレスリリース等の情報を投稿する他社広報担当者とはメッセージ機能を通じてつながることが可能、広報担当者同士のつながりを増やすことで、一緒に企画書を作成したり、記者を紹介しあったりなど広報活動の幅が広がる



8. "Discord"を活用したコミュニティ「PRONE 広報サロン」へ参加可能

・プレミアムプランの企業は、業界初の"Discord"を活用した広報・PR担当どうしの交流サロンに参加可能。最新のメディア情報や広報ノウハウに関する毎月の解説セミナーに参加しスキルアップができる

*関連プレスリリース：<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000020.000046649.html>



▲ 「PRONE 広報サロン」のグループ内の様子

9. 「広報の家庭教師」が1時間アドバイス（オプション1回5万円）

- ・PRONE（プロネ）内で広報相談チケットの購入が可能
- ・これまで10年間で200社近くの企業広報を支援してきた「広報の家庭教師」が、PR戦略策定や新情報の打ち出し方、ネタづくりなどの企画立案、プレスリリース原稿の確認など、1時間で広報に関するあらゆる相談に乗り、解決策を提示



【PRONE(プロネ)に関するお問い合わせ先】

PRONE カスタマーサポート E-mail: support@prone.jp

【参考】プロネ開発背景：広報活動の転換期

コロナの影響により対面業務が制限され、多くの企業がリモートワークを導入したことにより、記者側の情報収集手段や取材スタイルも対面からオンラインが主流に変化しました。コロナ前は、記者クラブへ訪問して名刺交換をする、編集部へ電話をして記者へコンタクトするなどのほか、取材や記者向けイベントも対面が一般的でした。コロナ禍で状況は一変し、オンラインやSNS上で記者と広報がつながる時代となり、今後の企業広報には、記者とオンラインを通じて良好な関係を築くための仕組みや、広報業務もリモートワーク前提で場所や時間にとらわれず、オンライン上で実行できる環境が求められています。

そこで、10年にわたり広報・PRの家庭教師として170社以上の企業を支援してきた当社の知見をもとに、オンライン上でプレスリリースの雛形探しから原稿作成、全国の記者クラブ先やメディア送付先の選定と配信、記者リスト管理、専門家への相談まで、広報活動の全てが1つで完結する「オンライン広報サブスク」サービスの提供を2023年3月より開始しています。

◆株式会社シプード 会社概要

会社名：株式会社シプード

代表者：代表取締役 船木芳雄・船木真由美

設立：2011年2月21日

所在地：東京都中央区銀座1丁目12番4号 N&E BLD.6F

資本金：1,000万円

事業内容：企業向け広報・PR支援「広報・PRの家庭教師」事業

オンライン広報サービス「PRONE（プロネ）」事業の開発・運営

広報・PRの家庭教師「フランチャイズ」事業

◆シプードのサービス概要

1) 「広報・PRの家庭教師」サービス概要

URL：<https://shipood.com/public-relations-tutor-service/>

クライアント企業内の広報未経験人材を育成し、企業内に自走する広報組織の立ち上げや、企業のIPOサポートを手がけている。これまで属人的に仕事が進むことが多かった広報・PR業界において初めて、業務を体系立てて整理し、見える化した点が特長。



業務をタスクまで分解し、クラウド上で進行管理しながらOJTでクライアント企業の広報・PR業務をサポートしている。サービス開始から9年でスタートアップ企業中心に170社以上の広報・PR担当者を育成。費用は月額30万円から。

家庭教師サービスの流れ

実務経験豊富な広報専門コンサルティングチームが、ニュースになるネタの探し方から記者との関係づくりまで幅広く指導しながら、御社の広報・PR活動を成功に導くためのアドバイスを行います。



企画・提案 (ネタ出し)

施策実行結果を元に現施策の軌道修正や新たな施策の検討を行い、次のアクションを決定。



進捗管理 (スケジュール)

施策の制作(原稿制作等)や社内及びアライアンス先との調整など、行動計画の進捗を確認。



アウトプット (レビュー)

リリース原稿やプロモート用資料などが成果につながる内容かどうかアウトプットの質を確認。



コンタクト (アクション)

ターゲットメディアを選定し媒体の特徴に合わせたコンタクト手法で記者へ直接提案。

【PRONE(プロネ)に関するお問い合わせ先】

PRONE カスタマーサポート E-mail: support@prone.jp

【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社シプード 広報 E-mail: pr@shipood.com